

地域包括ケアによる 災害時に途切れない 福祉実現のために

—新潟県中越地震時の取り組みを通して考える—

新潟県中越地震は、平成29年10月23日でまる13年を迎えることになりました。震度7を観測する大きな地震で、多くの人たちは余震が続く状況の中でおびえながら避難所での生活が続きました。高齢者総合ケアセンターこぶし園は、「高齢者の暮らしを支える」という事業を中心に平時から行っております。その中で災害時においても普段同様に高齢者への対応を実施し、全国で初めて仮設住宅での暮らしを支える仕組みとして、「災害時の要配慮者支援」に当たりました。今回、その経験を通し学んだことを振り返りお伝えしたいと思います。

※要配慮者とは、平成25年6月の災害対策基本法の一部改正に伴い、高齢者、障害者、乳幼児、妊婦など、災害時において特に配慮を要する人をいう。

平成30年 2月17日[土] 13:20~14:50
(会場12:50)

会場：植草学園大学・短期大学 M棟さくらホール

参加費
無料

定員300名

講師

よしい やすこ
吉井 靖子氏

(高齢者総合ケアセンターこぶし園 総合施設長)

■ 講師プロフィール

1976年看護師資格取得後、新潟県内の病院に勤務し内科、整形外科、脳神経外科病棟を経て、1983年特別養護老人ホームこぶし園に勤務し現在に至る。1997年こぶし訪問看護ステーションを設立し全体管理と共に介護支援専門員として居宅介護事業所を兼務する。2001年看護部長、2004年業務・看護部長として高齢者総合ケアセンターこぶし園の業務全体を管理する。現在2015年3月より同センターの総合施設長。

■ 現在の役職等

新潟県看護協会 理事／日本看護協会職能委員会 委員／ユニットリーダー研修実施施設選定委員会 委員／災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード 理事／新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会 幹事／新潟県小規模多機能型介護事業者協議会 委員／新潟県立看護大学大学院 非常勤講師／長岡赤十字看護専門学校 講師／長岡市地域包括ケア推進協議会 委員／長岡市高齢者保健福祉推進会議 委員 等



お申込は裏面をご利用ください。

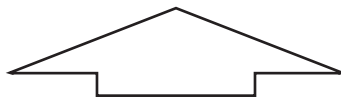


障害と支援の学びが未来をつくる。

植草学園大学/植草学園短期大学

〒264-0007 千葉県若葉区小倉町1639番3

URL: <http://www.uekusa.ac.jp/>



FAX 043-233-9211

※FAXで申し込む場合、以下の申込書に記載して送信してください。

防災に関する
特別講演会

地域包括ケアによる災害時に途切れない福祉実現のために
—新潟県中越地震時の取り組みを通して考える—

参加申込書

	フリガナ お名前	ご住所	お電話番号	ご職業・所属
1				
2				
3				

*お申し込み時点で、定員を超えていた場合は上記のお電話番号に連絡します。お早めにお申し込み下さい。

*ご提供いただいた個人情報は、講演会のための連絡以外の目的には使用しません。

講演会に関するお問い合わせ先

植草学園事務局総務課 TEL 043-239-2646



アクセス

バス	千葉駅より30分(11番バス停 ちばシティバス) 都賀駅より15分(4番バス停 ちばシティバス) 時刻表は本学ホームページで御確認下さい。(http://www.uekusa.ac.jp/school_life/bus_timetable) 土曜日時刻になりますので、御注意下さい。
モノレール	千城台北駅より徒歩10分(千葉都市モノレール) *駐車場には限りがあります